

令和5年2月4日

関係各位

障害者支援施設剣淵北の杜舎
施設長 畠山 信

剣淵北杜舎に於ける新型コロナウイルスの感染の終息報告について（第5報）

この度障害者支援施設剣淵北の杜舎における、新型コロナウイルスのクラスター（集団感染）発生により、利用者及びご家族の皆様、地域の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

1月14日に最初の感染者が確認されてから、1月25日までに利用者34名、職員12名の計46名の感染が確認されましたが、幸い感染された利用者並びに職員において重症化する事なく、健康状態も概ね回復されております。1月25日以降は新たな感染者もなく、保健所からの指示のもと、7日の療養期間と7日間の待機期間を終えたことにより、2月4日をもって、当施設におけるクラスターは終息と判断させていただきました。

この間、剣淵町を始め、名寄保健所、上川総合振興局、各医療機関、近隣施設の皆様等、関係機関の皆様方からの、ご指導、ご支援を賜りましたこと心より感謝申し上げます。

今後におきましても、より一層の感染対策に努めてまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。